

高田っ子倶楽部通信

特定非営利活動法人高田っ子倶楽部 〒737-2303 広島県江田島市能美町高田 3093-1 Tel0823-45-2422

第13号 (2016年10月)

広島も江田島もカープ一色！

広島は赤一色、江田島のいたる所にも応援の横断幕がかかげられ、広島が一体となってカープを応援する雰囲気になっていますね。

さて、今年もあと2か月となりました。11月、12月には、手づくり市、絵馬づくり、芸術鑑賞、大忘年会など、イベントも盛りだくさんです。カープの勢いと共に会員と高田の皆さんで、盛り上げていきましょう！

報告

楽しかった高田っ子キャンプ！



8月6日(土)・7日(日)に真道山キャンプ場で高田っ子キャンプを行いました。今回は、ネイチャーゲーム、キャンプファイヤー、スタンドアップパドルボード(サップ)を行いました。

ネイチャーゲームは、表田さん(高田在住)を講師として行いました。子どもたちは、動物の特徴や昆虫の擬態についてゲームを通して学びました。キャンプファイヤーは中学生が中心となって、盛り上げてくれました。サップは、長瀬海岸へ移動し、講師の末岡さん(広島市在住)に教えてもらいながら、みんなで挑戦しました。初めは緊張気味でしたが、練習を繰り返すうち、みんな上手に乗ることができました。子どもも大人も思い出に残る2日間になりました。

手づくり市に出店します！ご協力をお願いします！



11月6日(日)に第9回えたじま手づくり市が開催されます。今回も、高田っ子倶楽部では『大豆うどん』を販売します。回を重ねるごとに数も増え、今回もおそらく300杯を超えるのかな～と思っています。

会員のみんで力を合わせて、美味しいうどんをつかって、来てくれたみなさんに食べてもらいましょう！会員の皆さんの一人でも多い参加をよろしくお願いします。

当日は、7時から準備を始めます。もし集まれるようでしたら、光源寺までお願いします。もちろん、都合のつく時間に来ていただいてもOKです。新たにお揃いのエプロンをつくりましたよ！

アダプト活動& 絵馬づくり



今年も11月26日(土)にアダプト活動と絵馬づくりを行います。この活動は旧高田小学校での取り組みを引き継いだ活動です。

アダプト活動では、高田小学校前を花で飾ります。その後、絵馬づくりは公民館で行います。

毎年、作成した一部の絵馬は、気仙沼市の大島小学校へ送っています。今年もたくさん作るので、みなさんの参加をお待ちしております！ぜんざいも出ますよ～！

絵馬づくりの準備会を11月12日(土)に高田公民館で9時から行います。本番同様ご協力をお願いします。

缶バッジ完成！

高田っ子倶楽部の缶バッジができました！キャンプから会員に配布しています。倶楽部のイメージにぴったりのデザインになっています。



拓ちゃん国体出場！

高田出身の西塔拓己くんが、岩手国体(10000m競歩)へ出場しました。残念ながら目標とする結果とはなりませんでしたが、この経験は次に活かします！いつまでも応援してるよ拓ちゃん、ガンバッ！



芸術の秋。劇団四季鑑賞！

秋と言えば、芸術の秋ですね～。高田っ子倶楽部では、ぜひこの時期に本物の芸術にふれてもらいたいという思いから、12月3日(土)に呉市文化ホールで行われる劇団四季ファミリーミュージカル『エルコスの祈り』を鑑賞します。

申込は締め切りでしたが、しっかりと堪能してきたいと思います。

大忘年会開催！

会員の皆さん、一年間お疲れ様でした！ちょっと気が早いですが、大忘年会のお知らせです！12月18日(日)12時から、光源寺でたこ焼きをハフハフと食べながら大忘年会を行います。会員のみんなで盛り上がりましょう！楽しいゲームもしますよ！申し込みについては、11月中にお知らせしますね～

*** 第2回 けせんぬま通信 ***

東北は秋の盛りです。川に鮭が遡り、樹々も色付いています。港では「かつお」や「さんま」の水揚げが毎日行われています。津波で被災した気仙沼の魚市場も今ではすっかり活気を取り戻していました。気仙沼は、「かつお」の水揚げが19年間連続で日本一なのだそう。私も「戻りがつお」のお刺身をおいしくいただいております。



先日、港町にあるカフェで街づくりを考える会があるので参加してみました。タイトルは、『日比野克彦×渡辺謙 トークセッション@K-port 街にアートがやってくる、なんてどう?』。あのハリウッドスターの渡辺謙さんです。ご本人が来て気仙沼の街づくりについて熱く語っていました。アーティストの日比野さんからは、「あさがお」を育てて街づくりの輪が広がっている話を聞かさせていただきました。「種をまく」→「育てる」→「花を咲かせる」→「種を取る」このサイクルの繰り返しだそうです。小さなことから始め、種の数も増え、だんだんと輪が広がっていったそうです。街づくりは、大きなことから始めるのではなく、一人ひとりができる小さなことでも続けていくと、それが繋がっていくんだというお話です。会場には、高校生から謙さんファンのおばあさんまで老若男女が二人の話に耳を傾け自分たちができることを考えていました。(古居)